

1. 科目名（単位 数）	表現（保育児童福祉専修以外）（2 単位）		3. 科目番号	GELA1326
2. 授業担当教員	本野 洋子			
4. 授業形態	講義、演習		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	日常生活において、人間は何らかの方法で他者に表現し、メッセージを発している。その表現は、視覚、聴覚、触覚、臭覚、味覚等の感覚器官を通じて受け取られ、再び表現として表出される。 本講義では、人間にとって表現とはどのような意味をもつのか、様々な表現方法に触れながら考察し、体験や演習を通して、人間の表現活動を総合的に理解していく。			
8. 学習目標	1. 自ら表現することにより、自己発見、自己認識をめざし、自己表現力を高める。 2. 他者の表現に対して共感し受容する能力、相手の表現に対し応答する能力を高める。			
9. アサシメント （宿題）及びレポ ート課題	授業内容に即した活動の準備。事前に課題を周知する場合もある。			
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】特になし。必要な資料は配布する。 【参考書】特になし。			
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準（学習目標が達成できたかで判断する。） 1. 自ら表現することにより、自己発見し、自己認識を深め、自己表現力を高めることができたか。 2. 他者の表現に対して共感し受容する能力、相手の表現に対し応答する能力を高めることができたか。 ○評定の方法 ①学習・発言意欲・態度等の授業への積極性（20%） ②個人・グループ発表（40%） ③レポート等の提出物（40%）			
12. 受講生への メッセージ	学習目標が達成できるよう努力しましょう。 自然の美しさや日々の変化に気づく感受性を育て、自らの表現力をみがきましょう。			
13. オフィスアワー	初回授業時に周知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション（授業概要の説明）	事前学習	シラバスを確認しておく。	
		事後学習	オリエンテーションの内容を振り返る。	
第2回	自身について語る	事前学習	自己紹介をする準備をする。	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第3回	諸感覚について、様々な表現について	事前学習	様々な表現について調べる。	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第4回	身体による表現①音楽に合わせて身体を動かす	事前学習	身体をリラックスさせ、動かす準備をする	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第5回	身体による表現②ボディ・パーカッションなど	事前学習	身体をリラックスさせ、動かす準備をする。	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第6回	ことばに基づいた表現①台本を読むなど	事前学習	事前に配布された課題を読んでおく	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第7回	ことばに基づいた表現②エッセイを読むなど	事前学習	事前に配布された課題に目を通しておく。	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第8回	音に基づいた表現①リズム遊びなど	事前学習	様々な音楽を聴く。	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第9回	音に基づいた表現②季節の歌など	事前学習	これまで学習した歌唱を思い出しておく。	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第10回	造形表現について考える	事前学習	色の持つイメージを調べる	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第11回	季節をテーマした表現①造形表現など	事前学習	活動内容の準備をする。	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第12回	季節をテーマした表現②言語表現など	事前学習	活動内容の準備をする。	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第13回	表現活動発表会①	事前学習	授業で学んだことを復習する。	
		事後学習	授業で学んだことを復習する。	
第14回	表現活動発表会②	事前学習	表現活動発表会の準備をする。	
		事後学習	活動内容に関するまとめの作成をする。	
第15回	まとめ(様々な表現活動の理解)	事前学習	本授業で学んだことのまとめ	
		事後学習	本授業で学んだことの振り返りをする。	